

戦争法案を確実に止めるために 9月2日記者会見

海外での戦争に道を開く閣議決定白紙撤回
＝諏訪湖・八ヶ岳地域ぐるみの会

第1 国民が安倍内閣を追い詰めている

- 1 8. 30 全国に主権を行使するに足るだけの主権者が現れた
- 2 当地でも
 8. 22 呼びかけ人182名、当日の行動者550名(念願の500名を確実に超えた)
大集会でも、パレードでも若い世代が大いに奮闘した
 8. 30 国会・当地で行動した人 400名
- 3 国民主権か独裁かをめぐる闘いの様相—60年安保闘争と同じ
- 4 参議院で77回ストップ 国民が追い詰めている
- 5 採決時期遅れ、27日までに採決できない事態も(採決で否決される事態も)あり得る
- 6 国民にとって、戦う時間が大いに確保できる絶好の事態
- 7 さらになにをしたらよいのか、と知っているあなたへの提案

第2 今後の闘い 1 国会議員への「はがき投函行動」にご参加を

- ・これまでの昨年8月以来の当地での運動に1000名を超える人々が参加
その集約となるものにしたい
- ・4日から、はがき6枚で1セット 200円で販売する 当面400セット 追加もあり
- ・宛名は、特別委委員長・公明特別委員4・参議院議長
- ・できるだけ11日までに投函を
- ・投函したい人には送るのでぜひ一緒に できるだけ FAX 75-1513 に
料金後払い 携帯090-4096-7065も可(留守電メッセージを)

第3 今後の闘い 2 一緒にスポット・スタンディングしましょう

- 1 3日(木)より連日17:30~18:00
- 2 各スポット ララ岡谷前・下諏訪四つ角武井医院前・上諏訪駅前・茅野駅東口前・
- 3 アピールカードを掲げませんか。各現地スポットに来て下さい。

第4 ほかにも

- 1 国会へ多数が行くことを勧め、ひとり一回 2000円の財政補助をする
- 2 各種集会・パレードの開催も支援していく
- 3 富士見町では、宣伝カーへの同乗を勧めていき、
原村弘沢交差点でもスタンディングを行なう(時刻は要・問い合わせ)